

「令和元年度全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」の実施

■目的

長野・新潟両県境の蒲原沢の砂防工事現場において、平成8年12月に発生した土石流災害（作業員14名が犠牲）を踏まえ、施工条件が厳しい砂防工事現場における安全対策について、行政と民間の共同で安全施工に関する研究や対策に取り組んでいる。

これら取り組みの成果を本研究発表会で広く共有し、技術の研鑽を図るもので、「土砂災害防止月間」の行事として位置づけて実施。【平成11年より実施。今年で20回目（平成23年は東日本大震災のため中止）】

■実施概要

開催日時：令和元年6月14日（金） 14:00～17:00

会場：九段第3合同庁舎11階共用会議室（東京都千代田区九段南1-2-1）

主催：全国砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会実行委員会

主な内容：安全施工管理技術研究論文発表（優秀論文7編【直轄5編，都道府県2編】）

（平成30年度からは都道府県発注の砂防関係工事も選考対象として募集）

表彰式（優秀論文および特別賞 令和元年度から国土交通省砂防部長から授与）

砂防図書館への論文寄贈

（全国の砂防関係工事安全対策協議会等が行う研究発表会等における優秀論文集）

■優秀論文および特別賞

◆直轄砂防関係事務所発注工事

- ①阿武隈川水系下高湯沢第1砂防堰堤工事における安全対策と地域貢献について[福島河川国道事務所]
株式会社新庄砕石工業所 監理技術者 尾形広美
- ②残存型枠組立て時における現場無溶接化への取組みについて[立山砂防事務所]
石黒建設株式会社 監理技術者 発田寛樹
- ③北股川場内整備他工事における安全対策について[紀伊山系砂防事務所]
松塚建設株式会社 監理技術者 大門祥一郎
- ④大谷川第3号堰堤工事における安全対策について[四国山地砂防事務所]
岩田地崎建設株式会社 監理技術者 大澤政次
- ⑤ICT土工の応用技術で挑む安全対策とその他取組みについて[雲仙復興事務所]
株式会社吉川組 現場代理人 満尾裕也

◆都道府県発注工事

- ①上塩原地すべり対策工事における安全対策について[栃木県]
石川建設株式会社 現場代理人 大迫 賢司
- ②常願寺川水系雑穀谷砂防堰堤工事における安全対策[富山県]
丸新志鷹建設株式会社 現場代理人 黒田 昌行

◆特別賞（令和元年度からの取り組み）

工事安全の視点に限らず、生産性向上や働き方改革の創意工夫について、厳しい自然条件や社会情勢に直面する全国の他の砂防関係工事に対し有益な知見として、事業主体から推薦を募集のうえ、論文選考委員会において選考し、特別賞として表彰。

受賞者 株式会社 山藤組

工事名 H29濁沢第二砂防堰堤（本堤）工事[利根川水系砂防事務所]

概要 UAV測量で出来型確認を日々行う「エブリドローン」による高精度の工程管理のほか、自社の若手技術者の育成など、生産性向上及び担い手確保の取り組み



優秀論文発表状況
※R01年度参加人数 約290名